



番町だより

千代田区立番町小学校

No. 6

10月号

令和3年10月4日 発行

令和3年度 番町大運動会を総括します

校長

屋上に張られた **祝 創立150周年千代田区立番町小学校** の横断幕に見守られる中、令和3年度の運動会が開催されました。昨年度に続き、通常な形式での実施というわけにはいきませんでしたが、運動会のスローガン「『すべての人に届け』150周年の誇りを胸に 力を合わせてがんばろう とびだせ！ 番町大運動会」のもと、番町小の子どもたちは、それぞれに目標を掲げ、練習から本番まで懸命に取り組んでいました。

運動会を終えて、今年度のような形態であっても、子どもたちは、我が国伝統の学校行事の意義や文化的な価値について十分に体感できたのではないでしょうか。その場を共有しないと伝わらないことがあることは自明の理ではありますが、子どもたちにとっては「何のその！」、練習の時からそうであったのですが、観客の有無は関係なく、運動会当日に向け集中して取り組んでいました。それらの集大成として示した当日の「短距離走」でゴールを目指して駆け抜け、「表現」で身体（からだ）を精一杯躍動させている姿は、「すべての人に届かせよう」との意志の体現であったように思われます。直接ご参観いただけなかったことはとても残念でしたが、目に見えてくるものだけで判断するのではなく、その過程に価値を見出すことの大切さについて、改めて子どもたちから学んだ気がします。

今回は、番町小学校の150年の歴史の中で何回目の運動会だったのでしようか。卒業式や入学式などの儀式に追随するぐらいの回数を数える位引き継がれてきた行事なのでしょうか。今年度の運動会に参加した児童は、そんな意味からも番町小の歴史の1ページを刻んだことになります。

来年こそ、秋空のもとで、胸をはっての開会式の行進に始まり、各種目での「赤組・白組」に分かれての競い合い、そして、それを支える応援団の取組など、本来の運動会の姿を取り戻し、保護者の皆様、ご来賓の方々をお招きして運動会が滞りなく実施できることを願っています。

10月の目標

生活目標	落ち着いて学習に取り組もう
保健目標	目を大切にしましょう
給食目標	当番に協力して楽しく食事をしよう

【スクールカウンセラー来校日】

◎都 SC 7日、14日、20日、28日

◎区 SC 5日、8日、15日、20日（午後）、22日、26日（午前）、29日

【発達支援アドバイザー来校日】 11日（午前）

*面談を希望される方は、担任または副校長へお知らせください。

10月の行事予定

10月	曜	朝会時程	行事予定	校庭開放
1	金		都民の日	
2	土			
3	日			
4	月	全朝	運動会表現(3年)	
5	火	安全	安全指導 校外学習(3年) 運動会閉会式	
6	水	B5		
7	木		校外学習(1年)	
8	金		避難訓練 委員会(6年卒アル写真撮影)	
9	土			
10	日			
11	月	集会	セーフティ教室(3年) BGG	
12	火		避難訓練予備日	
13	水	B5	なかよしこども会	
14	木		福祉体験(4年)	
15	金		6年卒アル写真撮影(個人・クラス) BGG	
16	土			
17	日			
18	月	全朝	BGG	
19	火		セーフティ教室(4年) 校長ゼミ	
20	水	B4	B 時程4時間授業 就学時健康診断 番町いのちの日	
21	木			
22	金		なかよしこども会(雨天延期)	
23	土			
24	日			
25	月	集会	秋の視力検査週間(~29日) BGG	
26	火		校長ゼミ	
27	水	B4	B 時程4時間授業 セーフティ教室(6年)	
28	木		校外学習(2年)	
29	金		クラブ(6年卒アル写真撮影)	
30	土			
31	日			

なかよし子ども会の活動を通して

特別活動部

本校では、特別活動の一つの活動として、異学年交流「なかよし子ども会」を行っておりまます。現在は活動できておりませんが、6年生を中心に話し合い活動を行い、一緒に遊んだり、給食を食べたりします。

6年生は、話し合い活動をリードし、回を重ねるごとに失敗と成功を繰り返し、成長していきます。1~5年生は、異学年による話し合いや活動を経験し、6年生の姿を見て学ぶことができます。

特別活動では、様々な集団活動に自主的・実践的に取り組むことで他者と協働することや課題の解決、よりよい人間関係の形成、自己実現を図ろうとする態度を養うことを目標としています。全校遠足は、中止となりましたが、なかよしこども会を校内で行います。

コロナ禍における学校生活

養護教諭

日頃より新型コロナウイルス感染症対策にご協力頂き、ありがとうございます。今年度も子どもたちは様々な感染症対策をしながらの学校生活を送っています。授業での子どもたちの姿や学習内容をはじめ、給食、友達同士の交流や遊び等、今まで当たり前にあった学校での「学び」の重要性を改めて考えています。

学校という場所は、人の関わり合いの中で多くの事柄を学ぶ大切な場です。様々な制限がある中で、子どもたちの気持ちが満たされているか心配になります。感染症に対する正しい知識と基本的な感染症対策で不安の払拭に努め、感染予防と「学び」の調和を図りながら、様々な活動がどうしたら実施できるのか模索し、かけがえのない「今」を大切にしたいと思います。そして、今後も引き続き一人一人の様子に目を向け、声に耳を傾けながら、子どもたちの成長を見守り、支援してまいります。

